

2027 年強化指定選手選考会（CP）
 開 催 要 項
 （JOC：選手強化NF事業）

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

1. 主催 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
2. 主管 公益社団法人全日本アーチェリー連盟 強化部
3. 日程 2026 年 11 月 12 日（木）～11 月 15 日（日）

日 付	時 間	内 容
11 月 12 日（木）	12:30 ～ 12:50 ～ 13:10 13:10 ～ 13:20 13:20 ～ 15:00	受付 監督会議 開始式 用具検査・公式練習
11 月 13 日（金） （AB-CD 2 立）	8:50 ～ 10:40 10:50 ～ 12:10 12:10 ～ 12:50 12:50 ～ 14:10 14:20 ～ 15:40	練習 3 エンド・50m ラウンド①前半 50m ラウンド①後半 昼食 50m ラウンド②前半 50m ラウンド②後半
11 月 14 日（土） （ABC 1 立）	9:40 ～ 10:55 11:05 ～ 12:00 12:00 ～ 13:00 13:00 ～ 13:55 14:05 ～ 15:00	練習 3 エンド・50m ラウンド③前半 50m ラウンド③後半 昼食 50m ラウンド④前半 50m ラウンド④後半
11 月 15 日（日） （ABC 1 立）	9:40 ～ 10:55 11:05 ～ 12:00 12:00 ～ 13:00 13:00 ～ 13:55 14:05 ～ 15:00	練習 3 エンド・50m ラウンド⑤前半 50m ラウンド⑤後半 昼食 50m ラウンド⑥前半 50m ラウンド⑥後半
	15:30 ～	成績発表（予定）

※競技の進行状況により、時間に変更となる場合がある。

4. 会場 夢の島公園アーチェリー場（東京都江東区夢の島 2-1-4）
 JR 京葉線・東京メトロ有楽町線・東京臨海高速鉄道りんかい線「新木場駅」下車徒歩
 約 10 分
5. 競技種目 50m ラウンド
6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2026 年～2027 年（ターゲットアーチェリー）による。
7. 参加定員 コンパウンド部門：男子 8 名・女子 8 名 計 16 名

8. 2027 年強化指定選手 (CP) 定員

コンパウンド部門：男子 4 名・女子 4 名 計 8 名

※①アジア競技大会でオリンピック出場枠獲得選手を含める。

※②全日本ターゲットアーチェリー選手権大会コンパウンド部門男女各 1 名優勝者を含める。

※①、※②の選手では強化指定選考会 (CP) は 2027 年強化指定選手の候補者となり、選考会の参加はしない。

強化指定選手 (CP) に関わる連絡事項等は別途行う。

9. 参加資格・要件

- (1) 日本国籍を有する者。
- (2) 第 68 回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会コンパウンド部門 1/4 ファイナル進出選手男女各 8 名。
- (3) (公社) 全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い同部が推進する強化事業にすべて出席できる者。

10. 競技方法 (アジア競技大会においてオリンピック出場枠を獲得した場合)

- (1) 競技 2 日目 (11 月 14 日) は、競技 1 日目および競技 2 日目の 50m ラウンド各 2 回 (合計 288 射) の総合計得点により順位を決定し、男女各 1 位の選手を 2027 年強化指定選手とする。2 位から 3 位までの選手が競技 3 日目 (11 月 15 日) に進出する。
- (2) 競技 3 日目 (11 月 15 日) は、競技 1 日目から競技 3 日目までの 50m ラウンド各 2 回 (合計 432 射) の総合計得点により最終順位を決定し、男女各 1 位の選手を 2027 年強化指定選手とする。
- (3) 各日の強化指定選手および次日進出者の決定に関わる順位が同点の場合は、シュートオフにより順位を決定する。
- (4) アジア競技大会においてオリンピック出場枠獲得した選手を 1 位、全日本選手権優勝者を第 2 位、競技 2 日目の 1 位選手を第 3 位、競技 3 日目終了時の最終順位 1 位の選手を第 4 位とし、男女各 4 名を 2027 年強化指定選手候補とする。なお、理事審議後に正式決定する。

【注記】

- ※ アジア競技大会においてオリンピック出場枠を獲得できなかった場合は、本選考会の競技 1 日目 (11 月 13 日) は 7 名で実施し、50m ラウンド 2 回 (144 射) の合計得点により順位を決定し、男女各 1 位の選手を 2027 年強化指定選手とする。2 位から 5 位の 4 名が競技 2 日目に進出する。
- ※ 競技 2 日目 (11 月 14 日) は競技 1 日目および競技 2 日目の総合計得点 (288 射) により最終順位を決定し、男女各 1 位の選手を 2027 年強化指定選手とする。2 位と 3 位の 2 名が競技 3 日目に進出する。
- ※ 競技 3 日目 (11 月 15 日) は、競技 1 日目から競技 3 日目までの 50m ラウンド各 2 回 (合計 432 射) の総合計得点により最終順位を決定し、男女各 1 位の選手を 2027 年強化指定選手とする。
- ※ 全日本選手権優勝者を第 1 位、競技 1 日目の 1 位選手を第 2 位、競技 2 日目の総合計得点 (288 射) による 1 位の選手を第 3 位、競技 1 日目から競技 3 日目までの総合計得点 (432 射) による 1 位の選手を第 4 位とする。
- ※ 各競技日に 1 位となり 2027 年強化指定選手となった選手は、翌日以降の競技には出場しない。
- (5) アジア競技大会でオリンピック出場枠を獲得した選手が全日本選手権大会において優勝した場合は、【注記】と同様の人数および選考方法で実施する。

11. 参加費 10,000 円

12. 申込方法

- (1) 上記 9. 参加資格を有する者は、別紙「個人申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟事務局 (文書交換システム) に申し込むこと。
- (2) 選考決定後の辞退はできないので注意すること。ただし、やむを得ない事情で欠席する場合は、当連盟に速やかに理由書を提出し、当連盟が認めた場合のみ辞退を認める。
- (3) 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- (4) 加盟団体は、選考結果通知後 1 週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピー

を別紙参加納付書に添えて当連盟事務局に送付すること。

振込先 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120 名義 全日本アーチェリー連盟

13. 申込先 全日本アーチェリー連盟 文書交換システム
 文書種別（連盟宛）：競技会関係（ドロップダウンリストより選択してください）
 文書名：「2027年ナショナルチーム選考会申し込み」と記載。
 ※申請者がいない場合は、コメント欄に「申請者なし」と記載し送信してください。
 ※加盟団体は、申請内容の確認および申込期日内での手続完了に責任を持って対応してください。

14. 申込期日 2026年11月4日（水） 17時 厳守

15. その他

- （1）強化指定選手となった選手は閉会式に参加すること。 ※8. の※①、※②参照
- （2）競技が終了した選手及びそのコーチは競技場エリア内に入ることはいない。
- （3）リリースエイドに故障・不具合・暴発の疑いが生じた場合は、直ちに審判員へ報告し、調整済みの予備リリースエイドへ交換してください。なお、当該競技会中は、故障したリリースエイドを修理・調整して再使用することはできません。必ず予備をご持参ください。
- （4）選手は、指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開始式の時は会場内にて競技役員の指示に従うこと。
- （5）選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- （6）選手は選考会時にパスポートを持参すること。パスポートを取得していない選手は選考会までに取得すること。
- （7）競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。なお、出場選手については、主催者が傷害保険（スポーツ保険）に加入する。
- （8）加盟団体は、選手本人に別紙「留意事項（1. 個人情報の取扱いについて）」の内容を示し了解を得ること。
- （9）納付した参加費は返金しない。
- （10）宿泊および弁当の手配は行わない（各自で手配すること）。

16. 監督・コーチについて

- （1）2026年度（公社）全日本アーチェリー連盟に会員登録済みの者とする。
- （2）監督・コーチはコーチ2以上の資格を取得していること。ただし、2029年度までの時限措置としてコーチ1資格者を帯同コーチと認める。また、すでにコーチ養成講習会を修了し、登録待ちの方も資格を有する者とみなす。
- （3）監督、コーチは会員証とJSP0公認スポーツ指導者登録証を必ず携帯すること。
- （4）詳細は別紙「監督・コーチ申請」を参照し、申請はURLまたはQRコードから申請をする。
- （5）申込締切：2026年11月4日（水）17時厳守

今後の予定

- ・強化指定選手スタート合宿（2027年1月11日～1月16日）※男子：1/11～1/14、女子：1/13～1/16
- ・アメリカ チュラビスタ合宿（2027年2月1日～2月10日）※強化指定選手男女各上位2名
- （10. 競技方法 参照）

選手の心構え

- （1）選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- （2）アンチ・ドーピングについて
 I 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

- II 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
 - III 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイトからダウンロードできます。（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）
18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
 - IV 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会 30 日前までに治療使用特例（TUE）を取得してください。競技会及び TUE が必要か否かは、以下の手続きに沿って確認してください。
 - （ア）自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法に該当するかを確認してください。（<https://www.realchampion.jp/what/health/about/>）
 - （イ）当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧に掲載されているかを確認してください。（<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>）
 - （ウ）治療使用特例（TUE）の手続きを確認し、期限までに提出してください。（<https://www.realchampion.jp/what/health/tue/>）
 - V 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
 - VI 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意してください。
 - VII 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認してください。
- （3）個人情報の取り扱いについて
- （ア）使用目的は次の通りです。
 - I 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - II 競技会プログラム作成（競技会プログラムは、競技会関係者以外に一般およびマスメディアに公開します）。
 - III マスメディア、会場内での参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布並びに送付（ホームページ掲載を含む）。
 - IV 競技会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - V 本連盟の公式ホームページおよび Facebook、YouTube 等 SNS への画像・映像の掲示。なお、掲載されたくない場合は、その旨を事前に本連盟に連絡してください。
 - （イ）上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。
 - （ウ）その他個人情報の取扱い（プログラム作成時の印刷業者への委託等）については、本連盟個人情報保護規程に基づき行います。